

音声工房だより

NTTアドバンステクノロジー株式会社 音声工房
〒244-0805 横浜市戸塚区川上町90-6 東戸塚ウエストビル
TEL.: 045-826-6026 FAX.: 045-826-6092
E-mail: sp4win@kana.ntt-at.co.jp

Copyright (C) 2002 NTT-AT

【本記事に記載された社名・商品名などは、一般に各社の商標または登録商標です】

秋晴れの日が続かず、激しい雨が降ったかと思うと、突風が吹いたり、不安定な天気が続いてあります。さて、今回の音声工房だよりでは、

- (1) 音声工房 WEB サイトの開設のお知らせ、
 - (2) .WAV Tools Ver.1.1 のリリースについて、
 - (3) 音声工房 Custom + Macro のリリースについて、
 - (4) Windows Tips: 録音コントロールを迅速に開くには、
- という内容でお届けします。

音声工房WEBサイトを開設

新たな情報受発信の場としてご利用を

ご案内

音声工房独自のWEBサイト(いわゆる、ホームページ)を開設しました。URLは次の通りです。

<http://www.sp4win.com>

WEB ページの内容

本WEBサイトでは、

- ・弊社音声/音響製品の案内
- ・試用版ソフトウェアのダウンロード
- ・「音声工房だより」の閲覧(PDF形式)
- ・弊社音声工房への問い合わせメールの送信を行います。また、クレジットカード決済による
- ・声道模型教材の販売

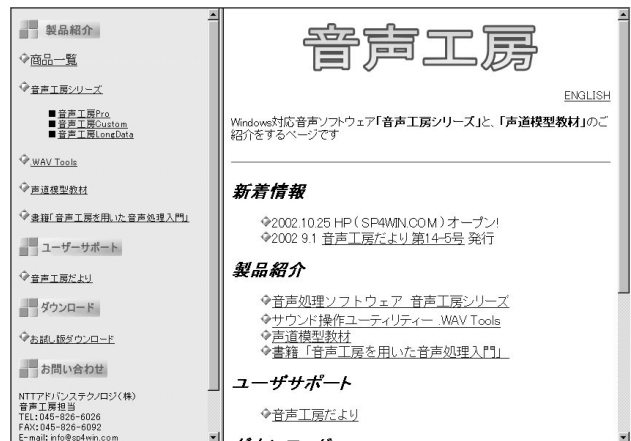
も開始致します。なお、本「音声工房だより」の郵送は、しばらくは継続いたします。

ご意見を

ぜひ、当WEBページにアクセスして戴き、ご使用に

なったご感想・ご意見を当方までお寄せ下さい。

なお、当WEBサイトにリンクを張っていただいても結構ですが、その場合はご一報下さい。



.WAV Tools Ver.1.1 のリリースについて

さらに機能を充実して登場

はじめに

.WAV Tools は、多くのサウンドファイルを扱うユーティリティとして、他に類例のないソフトウェアということもあって、ユーザーの方から高い評価を得ております。このたび、WAVEファイルの確認・修復機能などを追加した Ver.1.1 をリリースすることになりました。

追加・拡充した機能

WAVEファイルの確認・修復機能: WAVEファイルの正当性をチェックする。不正なWAVEファイルの場合、もし修復可能なら修復する。

DAT - WAV変換時の上位/下位バイト交換: SUNワークステーションとの間で音声データを交換するため

に、DAT - WAV変換する際に、上位バイトと下位バイトを交換する機能を具備させた。

ステレオの左右をミクシングする機能の追加。
その他、操作性の向上策など：

- ・ ファイルリストにファイルが一つの場合は、非選択でも再生可能、
- ・ 新規フォルダの作成機能、
- ・ 処理状況表示欄のクリア： 全削除された場合等、
- ・ Windows XP のルナー表示に対応、
- ・ ショートカットファイルをファイルリストにドラッグ&ドロップできるようにバグ修正。

.WAV Tools v1.1 の提供価格

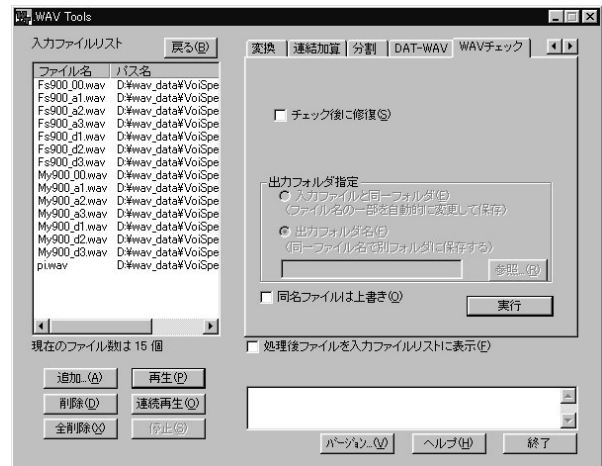
本ソフトウェアの価格は、以下の通りです。

標準価格： ￥20,000 + 税

ユーザ優待価格： ￥14,000 + 税

v1.0 からのグレードアップ： ￥6,000 + 税

なお、ユーザ優待価格およびグレードアップは、2003年3月末までに限定させていただきます。



なお、バルクライセンス、バルクライセンスのアップグレードもお受け致しますので、弊社音声工房までお問い合わせ下さい。代金は、商品到着後銀行振込にてお願い致します。

音声工房 Custom+Macro のリリース開始

最高峰の音声処理ソフトウェアの誕生

はじめに

前号、前々号でお知らせした音声工房 Custom+Macro は、マクロ機能の搭載が最大の機能追加点ですが、それ以外に従来の音声工房 Custom に、種々の機能追加を施しています。今回は、それらについて紹介します。

表示機能

周波数軸の対数表示： 従来音声分析結果は、線形の周波数軸で表示していたが、対数周波数軸で表示することもできるようにした。対数表示できるのは、ピッチ、ホルマント、スペクトル、平均スペクトルであり、ソナグラムは表示できない。

従来は、波形の下にどれか一つの分析結果しか表示できなかったが、(すでに分析指示した)すべての分析結果を表示できるようにした。[表示 | 全分析結果表示]を指示すればよい。

従来は(時間軸上の)区間を指定して拡大表示していたが、それに加えて、矩形の範囲を指定して拡大するモードを追加した。これにより、波形あるいは分析結果の任意の領域を指定して拡大・観測できるようになった。

Windows Tips 録音コントロールを迅速に開くには

音声工房で録音する際に、適切レベルに設定するために [録音コントロール] を利用しますが、それを開くのが結構面倒です。音声工房 Custom で [外部コマンド] として登録しておくと、迅速に開くことができます。

[外部コマンド設定] ダイアログにて、メニュー項目としては [録音コントロール]、[プログラム] 欄に

```
sndvol32.exe /r
```

と登録して下さい。[外部コマンド | 録音コントロール]、[OK] の2操作で開くことができます。

マーカーおよびラベルの付与機能

音声波形に、時間点を指示する線(マーカー)、および発声内容などの文字列(ラベル)を、付与・表示できるようにした。

マーカーおよびラベルは、ファイルに書き出したり、読み込んだりできる。

分析機能

指定区間分析： 指定した区間のみを分析できるようにした。

窓関数： 従来、Hamming 窓固定であったが、Hanning 窓等を選択できるようにした。

LPC 分析次数： 従来最高 14 次であったが、100 次まで可能にした。これにより、広帯域信号のスペクトル包絡をより正確に表現できるようになった。

最低ピッチ周波数： 従来は 80Hz としていたが、これを 50Hz とした。

その他

ズームイン・ズームアウト機能： 一定比率で、波形等を拡大/縮小表示する。

ツールバーに大きなアイコンを配置することもできる。上下バイトの入れ替え機能。

連続再生の指定ファイルを書き出したり、読み込んだりする機能(エクスポート/インポート)。

音声工房 Custom+Macro の提供価格

本ソフトウェアの価格は、以下の通り(税別)です。

標準価格： ￥158,000

音声工房 Customからのグレードアップ： ￥48,000

音声工房 Pro からのグレードアップ： ￥80,000

なお、バルクライセンス、バルクライセンスのアップグレードもお受け致しますので、弊社音声工房までお問い合わせ下さい。代金は、商品到着後銀行振込にてお願い致します。 [完]

